

■米国：2019年に米国がエネルギー純輸出国に転じる

2020年4月20日付の米国エネルギー情報局（EIA）の発表によれば、米国は2019年に年間のエネルギー源輸出量が輸入量を上回る「純輸出国」に転じた。2019年のエネルギー輸入量22兆8,000億BTUに対し、輸出量が23兆6,000億BTUと、1952年以降初めて輸出量が上回った。主な要因として、前年と比較して原油輸入量が31%減少したこと、ならびに天然ガス輸出量が29%増加したことが挙げられている。